



ぴっぴだより

No.1 2011.4.12

地震と津波の被災地にも 春が訪れると花が咲き 鳥が鳴き始めているようです。夏にたっても 秋にたっても... 被災した方達の心を 思い続けていたいですね。私には何かできるのか うれず...のか... きっと その時々で 何か見えてくるように思っています。

"日常" として 幸せな日々と 改めて感じています。夫(車)や子どもが隣りで寝ている... いつもの "日常" が 輝いてみえます。大災害・原発事故が起きた 私たちの "日常" が 実は ずいぶん ちがって 弱いものの上に乗っかって 吸い取られることにも 気づきました。"明日も 今日みたいは一日がくる" という保障はないですね。

今日という "日常" を 十分に味わいたい。今日という "日常" を 子ども達に保障してあげたい... めぐって 春の季節に 安心して 大きな深呼吸をさせてあげたい... 安心して 息を吸い走り回る 日常。ゆっくり 森を散歩できる 日常。お友だちと たっぶり 遊べる 日常。絵本の世界を 楽しむ 日常。美味しく しゃが 食べる 日常。不思議な 気づきの 日常.....

安全で きれいな 空気を 心から 望みます。不安な 中では ありあがり 子ども達の "日常" を 大切に してあげたい。今年も ぴっぴは 歩み出します。いろんな人が 集まり 出合い 語り合い 助け合い... の中で 紡いでいく 一日一日が どんと 新しい 一年になるのか と ても 楽しみにしています。

今年度の ぴっぴの 運営が 和やかで 平和で ありあがり と 願っています。はい、それです。

: 真弓

ぴっぴのお友だちをご紹介します。

(敬称略・生年月日順)

くりグループ



まっぴりグループ



どんぐりグループ

一学期の保育日

	月	火	水	木	金	土	
4月					8 日		日 は ぴっぴ 保育日
	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日		日 は ぴっぴ 保育日
	18 日	19 日	20 日	21 日	22 日		
	25 日	26 日	27 日	28 日			*1 2/10 保育日は 9/11 に 振り替えられ。
5月	*1				6 日		
	9 日	10 日	11 日	12 日	13 日		
	16 日	17 日	18 日	19 日	20 日		*2 親子お泊り会 9/10 9時~11 AM. 6/10 の 通常 保育 は ありせん。
	23 日	24 日	25 日	26 日	27 日		
6月	30 日	31 日	1 日	2 日	3 日		
	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	*2	*3 2/16 は 卒園生 お泊り会 を 予定 して います。
	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日		
	20 日	21 日	22 日	23 日	24 日		
7月	27 日	28 日	29 日	30 日	1 日		
	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日		
	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	*3	



保育時間

登園時間

9:00 ~ 9:15

降園時間

どんぐりGpは 11:45 ~ 12:30

子ども達の様子をご報告します。

まっほっくりGpは 13:30
< り Gp

一日の流れ

9:20 ~ 朝の集まり

9:50 ~ お散歩や じこ遊びや 森の時間など...

11:00頃 トイレの声かけ

11:30 ~ ランチ

自由遊び

13:15 ~ 片づけ 絵本 (どんぐりGpは 12:15 ~)

13:30 さようなら

おでかけ水曜日の持ちもの

おにぎり + ペットボトル水筒 + お手ぶき をリュックサックに!!

* ティーバッグは こちらで用意いたします。

毎日の持ちものは

雨具 帽子 替え靴 着がえ ビニール袋

* どんぐりGpは 持ち物の名前を記載をお願いいたします。

* 中身が空になったものの 名前を書き換えも忘れずに。

継続の皆さまへ 軽食費返金について

2011年3月の 2回の休園分軽食費 600円を 本日配印の納入袋に 同封いたしました。



おおきくおの方へのお知らせ

月に数回 お出かけ (田んぼ・別の森や川、< りGpは電車の旅...) を予定しています。お天気に合わせて 数日前に お知らせいたします。

アートの日 (月2回予定) について

講師に 小林郁絵さんをお迎えして 描く・色を作り出す・を楽しくします。5月から始まります。下記のものをご用意ください。

① 少し大きめの 空きびん 一つ (筆を洗います)

② プリンカップ位の 大きめの 空きびん 三つ (三色のえのぐを入れます)

③ 雑巾のおうけ 一枚 (筆を拭きます)

お料理代金や交通費などは 月々の納入袋にて お知らせいたします。

自分の荷物を背負い しっかり歩くプログラムが増えていきます。毎日の登園に 自分の荷物を背負う習慣が できると いいですね。

新スタッフ自己紹介

橋場 美穂さん (おほさん)

埼玉・東京で 保育の現場に携わり 2010年春 夫の転勤で 佐久市に 移住してきました。4才になる男の子がいます。自然が 11:00の 長野県に来て お散歩が 楽しみです。

保育スタッフとして 引き続き さわさん (武井 佐知さん) が 時々 かわってくださいます。また いづろ 分野で ひろみと 友え 繋がってくださっている方が たくさん いらっしゃいます。この 都度 ご紹介させていただきますね。

今年度も 「子ども達が 生きることの意味を見出す」のE を 手伝えたら... と願っています。新しい一年 どうぞ よろしく お願いいたします。



お知らせ

今年度 一回目の保護者会を開きます。

日時 5月17日(火) AM. 9:20~

場所 メインホール

新年渡の子育ての様子、一日の様子などをお伝えし、又皆さんで自己紹介の場したいと思います。ご出席を願っています。

個人面談を下記日程で予定しています。

6/14(火) 15(水) 21(火) 22(水) 24(金)

時間 PM. 1:45 ~ 3:15 一人30分

ご都合の悪い日や時間などありましたら、5/20(金)までに電話にてお知らせ下さい。

薪割りのお知らせ

昨年度もたくさんの方に協力いただいた薪割りですが、今年もみんなで作業したいと思います。薪割り未経験者の方もベテランの方もぜひご参加ください。

日時 6月19日(日) AM. 9:30~

詳細は、日程が近くなるからご連絡いたします。

お父さんの会

7月23日(土)に企画しています。今からご予定に入れています。お父さんの会、ご参加を願っています。

詳しくは、後日お知らせいたします。



田んぼでより

田んぼのあせ道は夕禾のお花畑。長かった冬がそろそろ、ぴりぴりの春の何となくいい感じ...とカエルたちもうれしそうに鳴き始めました。おおいくみのくりさんたちは、今年初めて稲の種もみまきをしました。昨年おれた稲束からお米の粒を外し、水につけてから田んぼの苗床にバラバラまいて、そとエをばらしてあげました。横で作業を見守ったまろぼろくりさんたちも興味津津...一週間経つには、はたは緑色の芽があらわらに...「出てきた!」とくりさんたち。うれしいなあ...今では大人でも「稲の芽」を見ることがほとんどないですね。このことを大事に大事に育てたい(田んぼの苗を大切に育てたい)。... 5月24日(火)か27日(金)31日(火)... あつたに予定していたとおり... これからの気候・気温によるので、何とも言えませんが、また直前にお知らせしますね。

この日、田んぼ横の畑ではくりさんがカブの種まき、まろぼろくりさんはニンジンと種まきと下田ネギの苗植付けなどの作業をしました。ぴりぴり社の小さな畑もそろそろぴりぴり社で種まきの準備をしようね。
: 美和子

ぴりぴりお泊り会について

日時) 6月10日(金)~11日(土) 夕方5時頃集合、翌朝9時半頃解散
はあ10日のぴりぴり通常保育はあります。 予定。

場所) ぴりぴり森 パズルキャンプ場・メインハウス。

料金) 親子一組 (2人) 5000円位。 (布団カバー・シーツ・タオル一式
兄弟・姉妹 (3人) 1人 3000円位。 1人1泊の方は一式525円がかかります。)

詳しい内容は後日プリントを出しますが、ベッドも布団敷の確保のため、下記の申し込み書に5月13日(金)までに提出ください。

申し込み書
ぴりぴりお泊り会参加申し込み書

・出席します。 → 必要はベッド敷 床 シーツ等 要・不要

・欠席します。 子ども名前

参加予定のお名前



びっぴでより

No3. 2011. 6.3

森では日に日に緑が濃くなり、木かげが気持ちよい季節。一方先日初めてみんぱで出かけた田んぼでは、川の水や田の泥の冷たさが足に沁みこぼれ、強い日射しが降りそそいでいます。「野外保育」とひと口に言っても、そのフィールドの表情は様々です。

バイカルキャンプ場のびっぴの森は、真ん中に周りを見渡せる広場があり、周囲の森へ入ればうさぎやリスの木の葉を敷いたような空間が広がり、子どもたちは森のお家ごっこや秘密基地作りなど、想像力をかきたてられる遊びをじっくり楽しむことができます。また、表山や周囲のお散歩コースの急な崖や坂道のエリ下りでは、手足や身体全部を使うことで自然に身体機能やバランス感覚が育まれています。

ある日のくりさん男子三人、びっぴの広場でささいなことから口げんか、つかみ合い...一人が泣きながら森の藪の木の後ろへ走り、行ってしまいました。木の影からテラテラと涙を流す姿を二つを見ている。二つの子が戻ってこないなあ...しばらく経たずに二人は黙ってそれを見ましたが、一人が決心したように走り行き、そしてもう一人も後を追う...長い時間が経って広場に一人戻り二人戻り、泣いていたもう一人も、木の影ではじめ一人が泣きながらどんごこちを思っていたのか、子、気もちをいじりながら、走り寄った二人はどんごこち言葉をかたがしら、そして気もちに折り合いをつけ戻って来たのか、何も聞かずに泣き、少し後三つで崖をキープとが降りてくる笑顔を見て思いました。森が包みこんでくれているのだなあ...と。

一方、広く周りを見渡せる田んぼでは、あ、あここでカエルがまえる！あれ、川の方へ歩くと行くよ、行くよと誰かの声で見て誰かの手で出したらと「見渡せる」として誘われる場面が多いように思います。長い葎やがらの穂、枝を釣竿にして川で釣りごっこをしたり、森では一つが二つにしようねと遠慮がちに花摘みも、一面のタンポポやクローバー前に二つ三つと採りたてるともいふね、と夢中で花束や花の冠づくり。ときにはある遊具も、その場所へでっかい草で違っていますね。

先日初めて田んぼで一心にかまをやるまっぼくりさんに誘われ、思わぬ泥へ飛びこんでどんごこちさん、顔中泥にまみれながらかまを笑って、二つは田んぼでいっしょに

色々のフィールドがあることの豊かさと、そこで生れる様々な遊びの面白さ。そこで育まれる子どもたちの身体と心に寄り添うことから、大人もまた一緒に四季折々の自然を肌で感じていきたいなと思います。
: 美和子

おおまいくみだより

毎日の登園にも慣れてまたまっぼくりさん。おおまいくみだよりの人數が増え、園の中の賑わいがたまりません。くりとまっぼくり一緒に活動も、おまいくみだよりの活動もどちらも大切にしながら過ごしています。

まっぼくりさんだけで行ったある日のお散歩。先頭を歩くのは手袋をひかりにお気に入り棒を持った(行)。「(やー、おいでー!)」と大声で後ろを振り返りながら歩く(春)。その声を聞いて「うっせー！」と雄叫びをあげて(走)か走ります。「カンカン、電車が到着します。白線の内側までおまいくみだより。」と(海)。ニコニコ顔の(走)と二人で、2本の枝を電車に見立てて進みます。「ねえねえ、小諸行きの電車おまいくみだよりの(走)はその様子を大人に実況中継してくれます。(走)はお花摘みに夢中。地面に塵がたまり、おまいくみだよりの草が咲きます。おまいくみだよりの程度離れてしまえば走り出すに行くと(走)と(走)。こういう言葉もかけられるのか、おまいくみだよりの根が張ったようにおまいくみだよりの人も、おまいくみだよりの距離を歩いています。最後尾に行ったり、最前列に来たり、(走)と(走)は、おまいくみだよりの距離を歩いています。おまいくみだよりのお散歩は、おまいくみだよりの、ゆくり。おまいくみだよりのまっぼくりさんの声も聞こえたと感じています。おおまいくみだよりの歌っている「かめの速足」には、おまいくみだよりの歌詞があります。

おまいくみだよりの歌っている「かめの速足」には、おまいくみだよりの歌詞があります。

おまいくみだよりの歌っている「かめの速足」には、おまいくみだよりの歌詞があります。
おまいくみだよりの歌っている「かめの速足」には、おまいくみだよりの歌詞があります。

6月のアートは ①6月13日(月) ②6月27日(月)です。
アートセットのご準備を忘れずにお願ひします。

薪割りのお知らせ

日時 6月19日(日) 9時半～14時半
場所 びっぴの広場(軽井沢ローシップバイカルキャンプ場)

お年当持参の方が、年前もしくは年後だけの参加も大歓迎です。
キーンソー、斧がある方はご持参下さい。おまいくみだよりの担当はいませんので、おまいくみだよりのお願いです。未経験の方もぜひ一度体験してみませんか。おまいくみだよりの。



個人面談のお知らせ

子どもたちの様子を話し合いより深く理解し合うために下記のように個人面談を計画いたしました。ご都合を伺って作成いたしました不都合が生じた場合は日時を交替して下さる旨をスタッフまでお知らせ下さい。今回は2グループ同時進行です。

- ・場所 ひらびハウス
- ・どんぐりさんのお迎えは各々の面談当日のみ1時半までお願いいたします。

	6/14 (火)	15 (水)	21 (火)	22 (水)	24 (金)
1:45 S 2:15					
2:15 S 2:45					
2:45 S 3:15					

アートワークショップのお知らせ

日時 6月20日(月) 9:30~11:00頃 (雨天決行)
 講師 小林 郁絵 さん(子どもたちのアトスタッフ)
 募集対象 <リ>まっぼく<リ>のお母さん
 募集人数 10名 (申込者が10名に満たなければ締め切らせていただきます) 申請後にお知らせ下さい。
 参加費 1000円

ひらびお泊まり会のお知らせ

ひらびの森へ一泊して親子で楽しく交わりながらお泊まりをして過ごしましょう。

- 日時) 6月10日(金) 夕方5時集合 ~ 11日(土) 朝10時頃解散予定
 (10日(金)の通常保育はありません)
- 場所) バイブルキャンプ場 メインハウス
- 持ち物) 着替え 洗面用具 バッパ 持参の方は掛布団カーシーツ枕カーマット類 その他必要教材
- 料金) 親子一組 5000円(宿泊・食事) 兄弟一人 3000円(同)
 シーツセット借りの方は一式 525円
- 食事) 夕食はこちらで主食2~3種類を用意いたします。
 副食などは一品持ち寄りをお願いいたします。
 夜の大人の会の飲み物は、飲みたいものをご持参ください。
 朝食はこちらで用意いたします。皆で準備しましょう。
- お風呂) キャンプ場に入り湯が和家に入っているため結構です。
- 兄弟がらみ) ひらびの子どもたちのお世話しぐみに合わせてオトナも予定いたします。お天気の寒さも予想されるので防寒対策をしっかりとお願いいたします。
- 申込) 前回申し込みに人数に変更がある場合のみお知らせ下さい。

田植まつり

田植は遠足お疲れ様でした。寒中にもかかわらず涙の感触。湧き出る冷たさ。面の青さ。色とりどりを感心して打つたと思います。おおきく叶って降いた人々とともにスルスル成長していきます。また、後日、保護者の方に草取りをお手伝いして下さるお子さんもお待ちしております。

シタナー的色彩論は色彩が子ども達に与える影響についての話し合い。実際に森の中で描いてみる。お申込みに沿っての方は子ども達と同じマツセットをご持参ください。小鳥の声に耳を傾け森の風を感じながらじっくり絵と向き合うために、小鳥のお子さんのいる方はお子さんの大きくなってまた次の機会にご参加いただければと思います。





ぴっぴだより

No.4 2011.7.1

新緑から万緑の季節。森ではいきものたちの誕生、生長があちこちに感じられる季節となりました。5月におおきくみでつくれた島の巣箱。「いつ使ってくれるかなあ」と待ちこがれていたある日、巣箱をのぞくジュウカウを発見！「みんなきて〜！」の声に子ども達とスタッフみなで巣箱から5mほど離れたところにじっと座り、その様子を観察しました。

オスのジュウカウがしきりに巣箱の穴をのぞき、そばの枝でどうしよう？といばかりに首をかかげます。しばらくするとメスがやってきて、相談??ニ羽で並んでのぞいたり、離れたり。そんな様子が5分ほど続きました。本当にわくわくする光景でした。そして、その間、誰一人大きな声でどきとも、走り回ることもなく、じっと2羽の様子を見守り続けに子ども達。小鳥の気持ちにふれて寄りそう姿には「優しさ」が伝わっていました。

お天気のいい日には、エゾハルゼミが「じじ〜わわわ〜」と大合唱。今年は寒い日が続いたので、久しぶりに鳴き声が響いた日、子どもたちが「蝉が鳴くよ!!暑くなるね!!」と喜んでいました。「蝉が鳴くよ→お天気のよい日」。森の生きものは言葉では伝えきれないけれど、ひとつひとつの命が子どもたちと共に育ち、生きています。そこから、様々なことを子どもたちには感じているのだと思います。

先日、とても嬉しいでき事がありました。「まっぼっくり」の4人で遊んでいた時、ふと1人が「おトイレいきたーい」と言うと、もう1人、2人、4人とも、でも、4番目に「いきたーい」と言った子は、今まで一度もパンツでぴっぴのおトイレに座ったことがなかったのです。これはどうなるだろう...と内バどきどきしながら、その時の楽しい気持ちを盛りあげつつ、みんなでおトイレいこう!!」の大行進をしながらぴっぴハウスへ...そして、子どもたちが、「1番は○○ちゃん!2番は□□くんねん!」といっている間にすす〜とズボンと脱ぎ、パンツも脱いで無事に成功してしまっただけです。まるでいつもこうしてまいりよ!といった具合に。でもそのあと、スタッフやお母さんにす〜からたね〜と声かけしてもらおうと、本当に嬉しそうに満足げに顔だしたので、本人も「やった〜」と思っていたのでしようね。

子どもたち同士の力と、本人の勇気で達成できたこと。お褒めはどうしたらできるのだろうか。どうしたらわかるのだろうかと思ひ、いろいろと口に出してしまいがちですが、子どもたちは本当にたくさんのお愛を受け、感じている。大人はそばで見守り、いざ、道筋をりよびりつってあげただけで、いいのかなあと思つた一か月でした。

菜々恵



おおきくみだより

ぴっぴではたくさんのお歌を楽しんでいます。新しい歌を覚え始めるのはおおきくみの日。4月からすでに8曲。まっぼっくりさんは去年クリスマスが歌った曲も歌い出し10曲に増えました。大きな声で歌い、みんなを引っひいていくなつちゃんクリスマス。まっぼっくりさんは大きな口を開け、こぼれを覚えクリスマスのおうまに体を揺らし始めています。みんなの声を合せて嬉しく歌っています。遊びの中や森歩きの中、たしかに自然に歌い出しみんなは振がらうしています。

手話が入る歌も増えました。手話は手だけで「表情や全身」の表現です。一つの言葉にいくつかの手話が入れられ、子どもたちに合せてたたくし動きまわると手話を選んでいきます。子どもたちは手話の一つ一つの意味や成り立ちなどを伝え、真剣に聞いています。知るこがたおもしろいようですね。今、たくさんのお歌が歌い出ししています。

10曲の中で、あ〜という間に覚えた歌の1つはさつらの時の歌。おぼろおぼろに聞こえるようにかえるように増えました。森も小鳥もまっぼっくりもたたくしをやるから。本当の歌詞は「森も小鳥も」ではなく「砂場も積木も」です。野外保育という場面ではこの歌には変えなければならぬ歌がいくつかあります。この歌のこぼれはみんなの気持ち...と書いてクリスマスと歌い出ししました。「みんなさっと思ってるさっ」とたたくし「あや!!」「おと遊んでいって!!」...みんなの笑顔が溢れました。

美しい曲の歌。華やかな曲のある曲。こぼれがみんなの歌...子ども達と歌っているのが楽しいです。子ども達はさつらたくさんのお歌を自分の歌にしたいようです。

真弓

7月のアート日。14日(木)アートセットをお願いします。

お知らせ・どんぶりグループの大野 煌太くん・坂本 結ハくんが
おうちの「ご事情」で退園されました。

・どんぶりグループは7月5日(火)から降園時間が午後1時30分になります。

・7月〜9月の暑い時期、こまめな水分補給のため毎回水筒を持参をお願いします。



びっぴだより No.5. 2011.7.15

・ 昊瑛くんが崖登りに挑戦。なかなか思うようにできずに(昊)「どうやって登るの〜」と涙。英奈ちゃん玲月ちゃんがレスキューに向かう。(玲)「おねえちゃんもね。いっしょいっしょとかがあったんだよ。(昊)の成長が嬉しい……。その横ではせつちゃんが「せつちゃんがんばる！」(昊)は久道くんの手を借りてがんばっていた。

・ 大李くんは海斗くんにお手紙をたくさん書いてビニール袋に入れ、大切に持ち帰るもの。開けて自分で取り出しそのままでのことも……。笑) (海)にお手紙は届いたか？

・ 海斗くん、宗悟くん、瑩伊くん、昊瑛くんは、森で電車にお枝探し。長いおべべした枝を先に見つけたのは(海)と(宗)。枝を見つけたもののおべべした枝は(昊)に近くいた紗菜ちゃん「この先の出っかているとこがやばい？ 取ってあげようか？」とていねいに聞いている。思い通りの枝に仕上がったので(昊)は本当に嬉しい。(海)がせつちゃんを乗せ、(宗)が(瑩)を乗せて特急電車が走っていると(海)が転倒してしまう。おぐに愛莉ちゃんと結菜ちゃんが(海)にふしふししてあげている。

・ 崖の近くで瑩伊くんと昊瑛くんが落ち葉の下を掘っておだいらサギのフンを見つけたりして遊んでいる。(瑩)「サギのうんちぬれたらさるね。(昊)「ほんとだよ……。二人はしばらくサギのフンの観察をしていた。

・ 行人くん、宗悟くん、結菜ちゃんがおべり台のところでお誕生日。ふいに(宗)「おね。(結)の靴下がはんだって」と教えてくれる。確かに(結)は片方の靴下をはいていない。「どうしたんだろうね」と聞くと、(宗)「コウモリが空に持っていったんだよ」と。(行)は大爆笑。一つのなくなった靴下だけども想像がふくらみず。

・ 森で康生くん、木の登り方を教えてもらっていた健太くん、大李くん。(康)が見つめて弱っているからもう一度木につかまらせてあげたセミを(大)が手で落とし(健)が踏つけてしまった。(康)は目に涙をいっぱいためて「死んじゃった……。セミに対する気持ちが(康)の中で育っているんだね。命あるものとして感じとっているんだらうね。

・ お反響と何かあったらしい久道くんが一人でおぼろぎこんでいる。そのうち森に一人でおぼろぎなくなり「ねえねえ」と戻ってきた。手には5つ位オシギミを持っている。自分の気持ちの切り替えが早く戻ってきた。(久)の成長もありおね、森の力もありがたい。

・ 泰雅くんが健太くん、大李くん、康生くんについて行き森の中へ一斉に立ちション!! (泰)だけおしりが出ているのがかわい……。大きすぎるおしりの量を感じます。それを見(宗)も立ちションタイムに……。

・ おべり台前で健太くんと砂利山棒倒しをしていた瑚晴ちゃん。しばらくして暖史奈ちゃんと取っかあいのけんかが始まりました。(健)「何回目のけんか？ 45回目？」と二人に聞いています。そのうち(瑚)がえへっと笑い出し(暖)も笑い出し……解決……(瑚)「おべりけんかしたのね。(暖)「あー本当だ。(瑚)「今日おと何回けんかしたの？」おべり台にいられた松ぼっくりさん達でした。

・ 渚月ちゃんがハルジオンを摘んでせつちゃんに「はい、あげる！」お花や木の実の採集に夢中の(世)を待っている。(世)「やだよ」と主張しても(渚)「お花あげるから」おね、おね。

・ 英奈ちゃん、万葉ちゃん、海国ちゃんが「ケキの材料探し！」とカゴを手に森の中へ。ハルジオン、サトウハチロー、ワグサカザラ、シダの葉……。本当にキレイなカゴの中。庭に戻ってきて大きな葉の上にはおね、森の宝ものを並べて。お花のケキ、春のケキ、おべりケキ……。美しい！ そのうちおね、雑草を下の向きに「当り、おべり、くじらき」当たった人はワグサカザラ2個のおべり……。ケキ屋さんは大繁盛。

・ お散歩の階段登り。久しぶりに「抱っ！」の結菜ちゃんに、前を行くせつちゃんが「おねちゃん、おーい」と呼んで。後ろを行く遠香ちゃんが「はい、おねちゃん！ 登って〜！」と(結)の背中を押してあげている。



あすやに之于た「恐竜の家」のお母さん「麗史奈ちゃん」が「お肉買いに行くと近くを走っていた電車の運転手(宇大朗くん 海斗くん)に(電)「集めて〜!」泰雅ちゃんと權くんは「恐竜の家」のお兄ちゃん。(電)ははじめ「アメリカの水族館行き」の電車の運転手でしたが(電)「かじや」に「お肉食べていいよか」(電)「お母さんお母さん、どうぞ!」と許可をもらい嬉しそうに家族に「お下。(電)はお母さん役をかいがいしく二人息子(泰)(權)のお世話をする。

登園後おはなさんとせつちゃんがすーと森の中へ。そとついでついでおはなさんとせつちゃんにちかんと座っている。「おうちですか?」とたづねると(泰)「はい、えうて、せつちゃんはお仲間さんで、お仲間という言葉が気持よく響き、二人のお母さんになったお母さん。

行人ちゃんのお誕生日のお祝い。遊園地の中のお誕生日ごとのどんぐりちゃん。砂場横のターザルゲームをプレイしていた。新菜ちゃん、壺伊ちゃん、せつちゃん、格伊ちゃん、達香ちゃん(電)「お誕生日おめでとう〜!」(格)「ほーの口のツツ、フツツして行く〜!」と木の枝をキーキに立てたことから(電)「お誕生日おめでとう!」と次々お祝いすることになり、全員がちゃんと「お誕生日おめでとう」を歌え、お祝いはおはなさん。

育舎会いから過ぎて一学期。一人ひとりの子ども達の笑顔が思い浮かべている。お父さんお母さんは、こどもに関わり子どもをわがままにするエネルギーを補給する一学期におたのしみ。長い夏休み明け、子ども達の体力づくりや生活リズムを大切にしながらお元気に過ごして欲しい。

「お父さんの会」のお知らせ

- 日時: 7月23日(土) 10:30 ~ 14:00頃
- 集合: バイブルキャンプ場 びびりハウス 芝の崖の下
- 費用: ランチ代 300円
- 持ちもの: 水筒・お弁当・おはし・帽子・雨具・おにぎり具一種類(3分位) 自己紹介するのに使う何か自分らしいもの一つ

朝の会 → 崖登り → お弁当 → おにぎり作り → ランチ → びびりハウスからの自己紹介
7月21日までに参加不参加を pippi mail へお知らせください。



二学期の保育日

	月	火	水	木	金	土	
9月				※1	2 ^{*6}		びびり保育日 おはなさんお母さんお父さん保育日
	5 日	6 ^{*2}	7 日	8 ^{*3}	9 日		
	12 日	13 ^{*4}	14 日	15 日	16 日		※1 ① 1/2の振り替え(下記)変更なし。 ② 9/1(木) 来年度新入園説明会
	敬老の日	20 日	21 日	22 日	※5		
	26 日	27 日	28 日	29 日	30 日		※2 保護者会 9:20~
10月	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日		
	体育の日	11 日	12 日	13 日	14 日		※3 <リ>GP 清理おはなさん説明会 12:30~
	17 日	18 日	19 日	20 日	21 日		
	24 日	25 日	26 日	27 日	※6		※4 おはなさんお母さんお父さんの説明会 12:00~
11月	31 日	1 日	2 日	文化の日	4 日		※2~4は 9月 びびり保育日は詳しいお知らせをいたします。
	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日		
	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日		※5 ① 22~23 <リ>GP 清理おはなさん ② 22日 松原くんの休みの通常通り ③ 23日 びびり松原くんの休日
	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日		
12月	28 日	29 日	30 日	1 日	2 日		※6 1/28~30は「森のおはなさん」の休みの通常通り。9/21に振り替え可。
	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日		
	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日		
	19 ^{*7}	20 ^{*8}					

- ※7 1/2の振り替え可。
- ※8 2012. 3/16の振り替え(移動)。(詳しくは、9/6の保護者会にてお知らせいたします)

来年度入園希望者説明会

- 9月1日(木) 10時~ バイブルキャンプ場 びびりハウス
- お近くに希望される方がいらしたらお知らせください。お申し込みが必須であることをお知れください。(びびりHPにも書いてあります)

来年度 びびり 継続について

9/6 9/13 に びびりの来年度についてお話しいたします。子ども達が何を学び何を育つのか... 遊びはどんな種類の遊びなのか... この夏休みには、お父さんへ 悩みを話して下さい。困った時はどう声をかけて下さい。

田畑でより



少し早い梅雨明けで田んぼも畑も真夏の暑さとなりました。皆さんに真夏に是非お手伝いしていただいた小麦は金色の穂を風に揺らしもうすぐ刈り取り作業です。くりさんのカブ、まっほうくりさんの人参、水菜は豊作。もう何度もびっぴのラントに登場しています。

びっぴの度々の小麦畑は、この初夏にちよとした問題が……。バイブルキョウ場の豊作地の都合で、びっぴ畑の場所が使えないことになり、せめて芽を出した人参をあらかじめお水を余儀なくされました。みんぼで人参の下に4層番にスコップをそと差し込み、根っこを傷つけないよう注意しながら大きめのプランターに移し替えました。大きく育つかどうか心配ですが、大きくはあれと水をやり見守りたいと思います。

田んぼの稲はスラスラ成長し、葉も青々と繁って茎もしかりと分けつてきました。8月に入ると根っこを横に広げて伸ばすので(草取りに入ると根を踏んで痛めてしまうため)7月中に草取りを済ませてしまわなくてはなりません。今は水草のオモダカ、クワガタ、ホテイアオイが根を張り、取り除いたら夕でも大きく育ってきておられます。

夏休みの一日、田んぼ草取り日を設けさせていただき、ご都合のつく時間にお出かけください。なお保育スタッフはいませんのでご注意ください。

田んぼ草取り日時) 7月19日(火) 10:00~15:00の間、
手拭きもの) 帽子・飲みもの 必要の方はお弁当・しきものなど

わがらびのことには齊工まで... 夏休み中も各自田んぼの様子を見に来ていただくと喜ばれます。
どうぞよい夏休みを！

ぴっぴだより

No.6 2011.9.2

暑い夏でしたがご家族皆さまと共に九月をを迎えたいらした
たでしょうか。久々にぴっぴの森に元気な声が響き渡ります。
心も体も充実してくる二学期……きっとまわりの人々と温かいつながりを
もって、生活することを通じて、たくさん経験が待っていると思います。一人ひとりに
よい二学期としたいと思います。

- お知らせ
1. 保護者会を 9月6日(火) 9:20~ オークションで行います。
万障の解除合わせの上皆さまのご参加を願っています。
 2. クリグループ 清里キャンプ説明会を 9月8日(木) 12:30~
ぴっぴハウスで行います。よろしく願っています。
 3. おおきくし説明会を 9月13日(火) 12時~ ぴっぴハウス
で行います。どんぐりさん保護者の方を対象に考えていますが
まっぼくさん・くりさん保護者の方の参加も可能です。
 4. 保護者会・おおきくし説明会にて、ぴっぴの思いや具体的
な保育内容などについて話を聞いて、来年渡り
の準備が済んでいるか、継続申し込み書の提出を願っ
ています。継続申し込み書は、スタッフにお声かけ下さい。
継続希望のめくり日: 9月27日(火) 厳守
 5. 9月のアト日 8日(木) 29日(木)
 6. しぼらく水筒の持ち方を願っています。

びっぴだより

NO.5. 2011.10.4

雨が降る毎に夏が遠ざかり、台風と共に秋が近づいてきました。色や姿を変え木々や葉に目が留まり、足元には、いかに葉が落ち始めています。夏休みも終え、みんな戻って来た子もたち。日々の遊びの中に、一人ひとりの育ちを感じます。

鬼ごっこを見ることが多かた權くん。夏休み明け、走り回っている他の子の中に飛ぶ。大人で「いれーと！」と大きな声で叫びかけ、満面の笑顔で逃げていきます。仲間と関わる喜びを、全身で表現しています。踏み台を使わずに誰にも手伝ってもらわずに、自分の力で鉄棒の上に乗れるようになった久道くん。鉄棒の上から「見て！」と声をはりあげた時の表情、そして手の平でできた豆を見せたくれた時の表情、どちらもエネルギーあふれるものでした。

「できた！」という声や表情、花草に触れた時、「ああ、冒険にいたんだなあ」と感じることもあります。はじめのことに挑戦する時の恐怖や不安の戦い、失敗した時の悔しや恥をかきた、何度も思っているような時、焦りやあきらめ。そういった苦しさも堪えながら、何度も試行錯誤したうえで手にする「できた」という手応え。自信というものは、そういう冒険を通して培われていくものなのでしょう。そして、それを応援し見守る仲間が、いかにこの心強さ。もしかあ子と「できように存子」ということ自体よりも、「冒険していること、そこに仲間がいいる」ということ、成長と自尊心を育むことにつながるのかもしれない。みんなの一年も折り返し地点。残りの半年、どんな冒険が展開されるのでしょうか...

慎之介

おおきいくみだより

9月15日、気持ちのいい秋空の広がる日に、千ヶ滝にでかけました。前日からみんな楽しみにしていたようで、集合の時にはニコニコの笑顔が集まりました。自分の水筒、お弁当と着替えをリュックにつめて久しぶりの長ーいお散歩。水辺を歩くということもあり、長靴なので、あつひり歩きにくい！「ねえ～、まだつかないの～？」「おもーい！」というくりさんたち。「清里のキャンプ」ではもと重くて、もと歩くのよ。大丈夫??」などといいつながら歩いていきます。一方まっぼくりさんは「まて～!!」「わーい！」と無邪気に遊びながら、軽快に歩いていました。途中大きなどんぐりをみつけたり、毒草!(山トリカブト)の美しい花をみたりしながら林道を40分くらいかけて登っていきまいた。最後に木の階段を登りきると、ドドドドド...と大迫力の滝がみんなの前に姿を現しました。その滝を目にした時のみんなの表情!お見せしにさせていただきます。目も口も大きく開いて、キラキラした表情で滝をみあげていました。そのあと、滝壺の下に流れる川に入り、水遊びをして、びしょぬれにたまったことはいくらでもありません。帰り道では草むらの斜面でごろごろ転がったりと楽しく、そして、達成感のあつた秋の一日でした。

そして9月22、23日はくりさんが待ちこがれていけ:清里入のお泊りキャンプ。自分の体ほどの大きなリュックを背負って、電車でのってでかけました。清里駅からのきつい登りもがんばって歩き、無事到着。お父さん、お母さんのいない。自分のことは自分でやるキャンプ。ごはん、お風呂、パジャマも自分で着たり、歯磨きもおトイレも自分でがんばりました。お布団だって自分でたいて。そして夜は、虫の響く草むらでかけ、天の川や流れ星をみまいた。2日目には秋の爽しを楽しみながらハマ岳をみながら森と草むらとハイキング。ひろーい原、いびきで馬をけ回りまいた。たくさん絵本をよんで、歌も歌い、時に喧嘩もして...。みんながびしょの家族だからね。とって過ぎては2日間。お友達との絆も、そして、たくさんの自信も深まった2日間でした。 : 菜々鬼

10月のアト日 → 10/13 (木) ・ 10/20 (木)

10月6日(木) 野鳥の森へ遠足

- ・ おにぎり、水筒、お茶、雨具、帽子、着替え
- ・ 雨天や大雪中止の場合 通常保育です。

🍌 「森のようちえん全国交流フォーラム 2011 in 新潟」のお知らせ

今年も「もしも知ろう！ 楽しもう！ 子どものこころと森のこころ」のテーマで開催です。
基調講演は 養老孟司氏「子どもと自然 共に未来」です。

日時) 10月28日(金)～30日(日)

会場) 妙高市「国立妙高青少年自然の家」

詳しく知りたい方は どうぞ 声をかけてください。

🍌 「森の健康診断」を行います。

日時) 10月11日(火) 12時半～ 保蔵中にびっぴの森にて

園医の比沢恵美子先生に子どもたちの診察・検診をしていただきます。
園医にお知らせしたいことがある方は、前日までにお申し出ください。

🍌 冬の衣類について

これから冬の寒さがやってくる。氷点下の森を楽しく遊ぶには、はしゃがりと衣類の準備が大切で、真冬に向けてしっかり準備したいと思っています。

- ・ 一番外側に着るのは、しゃがりと防水のついたスノーウェアをお勧めします。
- ・ 手袋は毛糸のものを選び、スノー用の防水のもの。(各々替えが必要)
- ・ 帽子は耳まで隠れる暖かいもの。靴下は厚手の暖かい素材のもの(複数枚の替えが必要)をご用意ください。
- ・ 真冬は足元から冷えます。長靴だけでなく雪用の内履きが暖かい素材のスノーブーツをご用意ください。
- ・ 子どもの衣類は靴にはよくサイズが小さくなります。お下がりを声かけてあげていたり、やりくりできるといいですね。

🍌 田んぼでより

先日、稲刈り前に田んぼへ全員で出かけた日のこと。(周辺の台風で)稲が倒れかかっている田んぼを見て、行人くん「夜中に誰かが走り回ったんじゃない?」 權くん「戦闘機が降ってきたんじゃない?」、また稲が倒れたところを一部刈り取ってあそび田んぼを見て、康生くん「友だちとの約束があって途中で止まらざるを得なかった?」 健太くん「お父さんを早く迎えに行きたかったよ」 子どもの発現って本当に豊かですね。

稲刈り遠足 お疲れ様でした。ざくざくと刈り取り、ずいぶん重い稲束をよいしょと運び... 子どもたちもたくさんお仕事をできましたね。
お米はひと粒の種から おおそそ 1500～2000粒のお米がとれちゃいます。(ちびみにお茶わん一杯のお米は20粒2500粒ほどです。)
春、お正月明けの4月にクリゲルファのみどり苗床に種もみとひと粒ずつ大事に蒔いて、10日芽が出ると喜んだ5月。あれから少しづつ大きくなる稲や稲穂を見守りながら過ぎた夏。今年も初夏の猛暑とかなりの梅雨のよりの長雨...と天候不順が続く。稲が本当はたくさん分けつ(茎の根分かれ)する時期にお日様が足りませんでした。そのため例年より少し稲束が少なかったことに気づかれました。それでも、何とか穂をたくさん付け丈夫に育て、たび重なる台風にも倒れず踏ん張りました。毎年、お日様のご機嫌とうおむらからの稲作はなかなか見通しにほいさませんが、ひと粒が1000粒くらいに増えたらいいかな。豊かに実りの秋は本当にうれしい! 夏の間草取りやお手伝いしてくださった皆さんにも感謝です。

これから2～3週間中、クリゲルファのお米が美味しく草刈り足踏み脱穀機で脱穀して、いよいよ収穫祭のお餅つきをしましょうね。

： 美和子





ひっぴだより

No.6. 2011. 11. 1

現在進行形のかけがえのない毎日... 皆さんは子育てしてからどんなふうにお子を見つめていらっしゃるのか。
昔、私が子育てをしていた時、子どもが小さいうちに絶対に伝えておきたいことは何かと考えていました。あとからでも伝えられることを省いて「生きて楽しいよ」「本当に好きなことに出会ってほしい(出会う力を育てたい)」が残りました。

先日、北海道でのシンポジウムに参加したお礼、子どもの脳の発達を研究におられるある大学の医学部の方とお話する機会がありました。子どもの豊かな脳の発達を促すのは「喜びの脳」と「安心の脳」であると興味深いことをお聞きしました。

- ・子どもの脳はドーパミンで溢れていてドーパミンは子どもの脳で喜びを作っている。ドーパミンを増やしていくには『よしや・わくわく・どきどき』の生活・活動が必要。
- ・子どもの学習のモチベーションを刺激しているのがドーパミン。
- ・ドーパミンが減るとうつ病にかかることがわかっている
- ・安心感を育むセロトニン(優しい脳)が減っていくとストレスに弱い人になることがわかっている
- ・『見つめられる・触れ合う・ほめられる』生活は他人の気持ちが変わる脳・いたわることができる優しい脳を育てる。
- ・『よしや・わくわく・どきどき』は森の中に溢れている。森での活動は豊かな脳の発達を促すだけでなくほとんど治療的な活動の場でもあると励まされました。

私達大人は子どもに楽しい一日をプレゼントしようとしてついがんばってしまうことがあります。どこへ行くのか、何を買おうかと何かイベントを用意しよう気持ちに駆り立てられます。でも子どもにとって「今日はいい一日だったよ」と思えるのは「そんなでもない一日」かも知れません。大好きな人がそばにいて目立たない一日だけれど暖かき思いで振り返ることができる一日... 子ども達の嬉しい気持ちも育める畑にどんな種を蒔いていこうか。

真弓

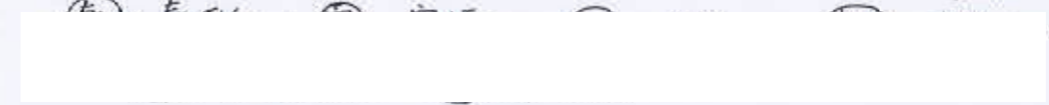
④ おおきいくみだより

最近、朝のお集まりで、お名前呼びの時、松ぼっくりの男の子が怪獣のように「ガオ〜」「ア〜イ」とお返事をするとゲームになっています。このころ、お返事するのがはずかしくなっていた(泰)も(宗)や(行)の怪獣お返事に影響され「ア〜イ!!」とお返事。でもはずかしくてお返事のおとすぐ帽子で顔を隠しています。(行)も実はお返事するのが照れくさいようで「ガオ〜」とお返事をしたあと耳まで真っ赤にして「笑うな〜」と言っています。そんなかわいいお返事のおとなのかわいくてたまりません。松ぼっくりの女の子達は「ひよ〜」「ひん〜」「ニヤ〜」とかわいい動物物になってお返事です。(權)・(國)はそんなみんなのお返事を見てケタケタと笑って見ていますが自分の番が来ると「はっ!!」として舌をペロりと出した後を向いてのお返事です。お返事ひとつとっても様々です。

(康)は「〇〇ちゃん、〇〇ちゃん、どこでしょう」とお名前呼びを歌い始めると「今日はユルカ〜、はっかいいんだよね〜」と言いたがらも振り付けまで「ココです、ココです、ココにいますよ」と歌ってくれます。先日、おおきいくみの日、「先生やる!」と(康)がお名前呼びをしてくれました。ひっぴのおとなが呼ぶ時は、怪獣お返事の子も(康)先生..の前では背すじピン。『はい。』とまじめなお返事。いつも違って緊張ぎみです。

おおきいくみの日はそんな「ちっちゃな先生のお名前呼び」がつづいています。お名前呼び1つのことですがいろいろな事がある楽しいひと時です。毎日、お名前呼びが始まると「何になてお返事しようかな〜..とか」「どんなお返事にしようかなあ〜..」と考えているようです。

：美穂



11月のアート日 21日(月) 24日(木)





ぴっぴだより

No. 8. 2011. 12. 2

爽りの秋を終えて、お日様の光がほんわりあたたかを感じます。葉が落ち、遠くまでみとおせるようになった森。木々の幹にはくるくるとツルが巻きついていきます。ツル(蔓)といっても、ヤマゲタウ、サルナシ、フジ、真、赤は小さいブドウのよりなゴミシ、濃紺の房をつけるアオツツラフジ...と太さも姿も様々です。

先日、晩秋の森を子どもたちとツルを探して歩きました。日の光を浴びるため高く伸び、巻きついたツルを取るのは大変です。うんとこしょ! どっこいしょ! みんなで綱引きのようにツルを引っ張りまわります。息を合わせて! するする... どしーん(尻もち) とれたー♪ 時には3~4mの長いツルがとれます。そのツルを竜に扮して子どもたち。「でんでらりやりのせいでくちびとん...♪」でんでらりやりの歌を口ずかしながら行進です。ぐるぐる体に巻きつけたり、フラフラにしたり、おっきなめがねたよーと車輪を2つつけて覗き込んだり... それぞれは子どもたちの想像力、遊ぶ力がすごい! と思ったのでした。

森の木々の多くは、ツルが巻きついて共生しています。ツル植物の仲間は自立せず、他の木などに巻きついて成長します。生まれた頃は地面を這う這うと這っていきまが、やがて、他の木に巻きつくことでぐんぐんと伸び、太くなっていきます。時に、フジなどは巻きついた木に倉い込み、枝葉を払い太陽の光も遮ってしまい、巻きつかれた木は枯れ、フジもやがては倒れてしまふ、という事もあります。けれど、ツルがある場所には、小鳥や動物、それから子どもたちの絶好の隠れ家になります。アゲビなどの実は不潔な動物たちの(人間も!) 悪みになります。また、広い視点で見ると、ツルは木縁部に生えることが多く、森の中へ天風が吹きこむのを遮断する役も果たしています。

子どもたちにとってツルは、一緒に輪になってくる車輪にしてリースにして、これからの季節に楽しもうと思っています。

あまりに巻きつきすぎると共に倒れてしまふけれど、ちょうどいい距離を保て、ツルからなら寄りかかて、一緒に手を携えて歩きたい、それもいいのかな。なんとかが子育てや家族の関係に似ている... そんなことを思ったのでした。 : 菜花恵



おおきくめだより

「今日、お願いしたいお仕事があります」と呼びかけると「わーい! なにをするの?」「私、とれ、やたーい!」という声か返ってきます。みんなお仕事が大得意なのです。

去年の干柿の味を思い浮かべながら、柿の皮むき。くりてんは、お料理の経験を重ねて、ピーラーの使い方にコツがつかけています。皮のむけた柿を大人が夕糸を結び、それをボールに入れてニコニコ顔で軒下で運んでくきます。軒下で吊子や準備を子ども達も、丈夫な枝を1mくらいでちょうどよい長さに切断。それを軒下から下がるロープに架けて準備完了。柿が到着すると、結びの夕糸に悪戦苦闘しながらも、一つひとつ丁寧に「はい」と声をかけながら大人に手渡し吊りかかっています。吊りかかると、柿を見上げる表情は満足気...。毎日のように「またかめだ」と待つことも集いのひとつです。

まつぼくは薪運が大好き。「とれ、運んでくたせーい」「おひさ、危ないですよ」「工事中だから通いません」赤黄青のツリトウクに見えてかゆい言いながらとれ、運んでくま。何日かかめだ」とお母さん心配しています。か、「おえ薪運は(は)い」と話してくると多く思、お母さん又々々に終わりそう。葉取用の枝拾い、草木染の段の又々、ドングリ、ワケギの皮、栗の枝集め。染のあかたも糸の巻きま。大豆の又々...。

仲間と共に声をかけ合い、手助けし合い、こころ遊ばせるとは、お仕事。古くてのお仕事に触れた秋でした。本当に頼もしいおおきくめだのみんなです。 梅之介

☆ 12月のアート日 5日(月) - 8日(木)

☆ 12月19日(月) 1:30~ 小作計画をしております。各々の向うの方のお便を お願いいたします。

* 小作のクリスマス集い ご案内

日時 12月20日(火) 1:30~2:00 (1:30には始めの挨拶、お願ひのしり)

場所 あずまや裏の森の中を予定しております。今年度最後の日、26人みんなが楽しい時を過ごせたらいいな。

* ぴっぴだよりのNO.12に間違ひがありました。10月発行のNO.5→NO.6に、11月発行のNO.6→NO.7に訂正をお願ひいたします。



びっぴだより

NO.10 2011.12.20

忘れられない 2011年が終ろうとしています。困難を乗り越えていこは、まだ時間がかりゆきながら新しい年が希望を感ずられる年としてみようね。怪しい新年を和ませよう。

三学期の保育日

	月	火	水	木	金	土
1月		10 び	11 び	12 ち	13 び	
	16 ち	17 び	18 び	19 ち	20 び	
	23 ち	24 び	25 び	26 ち	27 び	
2月	30 ち	31 び	1 び	2 ち	3 び	
	6 ち	7 び *1	8 び	9 ち	10 び	
	13 ち	14 び	15 び	16 ち	17 び	18 *2
	20 ち	21 び	22 び	23 ち	24 び	
3月	27 ち	28 び	29 び	1 ち	2 び	
	5 ち	6 び	7 び	8 ち	9 び	
	12 ち	13 び	14 び	15 び *3		

びっぴ びっぴ 保育日
おとせの会
保育日

*1 保護者会
9:20~

*2 お父さんの会
AME 予定している

*3 AM びっぴ会員と
おとせの会

P.M. 栗丘の集い
一年生に12月4日
と入居家族と
スタッフの集い

各々の制しは。
三学期 びっぴのり
お知らせします。

* 2012年 入園の集いは 4/10(火)です。

おとせの会 1月のアト日

12日(木)

19日(木)

アトセのサポートを和願いします。

1/10(火) びっぴの森でお待ちしています。



びっぴだより No.12 2012. 2.29

この1月が寒さ厳しい今年の冬、最高気温が氷点下という日も多く、たくさん着込んでいてもじっとしていると足元からしんしんと冷えてきます。

その日手活躍してくれているのが、お火から使い始めた薪ストーブ。地面で焚き火をしていた頃は雪のある時期すぐに消えてしまて苦労しましたが、このストーブは雪の降る日もあらずお家の屋根の下で使ううえに、少し出かけているときにも雪の湿り気も消えてしまうことも多く、いつもほのほのと燃ええき上げてくれます。扉を閉めると炎が見えていたため、火煙突やストーブ自体がすごく熱いというところがわかりにくく、はじめのうちには火煙突に角出てもよほどをばしおいた人いました。今では食事の時以外にはなるべく上部を開けて炎が見えるようにし、子どもたちもストーブ周りで身体を温めるうちに「これはすごく熱いもの」と体感してわかるようになってきました。

このストーブ、食事を温めるにも使い勝手がよく、パンを以前の焚き火のように焦げこがに作ることもよく網の上でこんがり焼けるし、火の強さからスープを煮込め料理もすぐにグツグツ煮立ててくれて冬のランチにも大活躍です。

そもそもこの薪ストーブ導入のきっかけは、昨年の震災以降の放射能の心配からでした。リジでも灰が舞い上がらないように...と使い始めたストーブ周りは思いのほかほのほのとした暖かい空間に仕上がりました。

放射能の影響を受けやすい幼児にとって、例えがみんなで一緒に関わってきた畑の作物でさえ、これをランチに出しても大丈夫なのだろうか？と日々苦悩してきました。私たちができる限りの情報を集め、未だ人類が経験したことのないような状況の中で、少しでも子どもたちの安全のために出来ることは何か？と考え続けるしかないと感じています。これから食品中に含まれる放射能物質も少しずつ測定を進め、その都度子どもたちにとって一番よいやり方をびっぴとして保護者の皆さんとともに模索していきます。

今年度もあとわずか、ストーブの上で湯気もたてる煮込みうどんを「あったまる〜」「ふーふーおひる〜い」とみんなで囲むあたたかい日々をおぼれたいと思います。

：美和子

おあきいくみだより

「おあき紙にみんなのおあき絵を描こうと思うんだけど、とれくろいおあき紙がほしいかな？」まっぼくじさんに、そう声をかけて、両手を思い切り広げてみたり、切り株から立ち上がり「ここから、ここまで！」と走り回ったり、とれくろい思い思いのおあき表現。何をどう描くか説明はなくても「おあき紙におあき絵」いつたけで、まっぼくじさんはもうワワワです。数日後、実際に使った「おあき紙」目の前にすると、うわーと歓声があがり、一人一人紙に背比べ。自分よりおあき紙になつてしまっています。紙を少しだけカットして、みんなを囲み、赤青黄緑の絵の具から好きな色を選び、そして指に絵の具をつけてみたり。そう、今日のおあき絵はペンか、ヤシガラ製の絵の具か、爪で指と紙の間にせき気に向きまわって描きます。一本の指で線を描いたり、描き終わったら点を付けてみたり、何本の指で模様をつくらせたり、ユニークな絵が次々に描かれていきます。自分の順番を今か今かと身体全体で待つのがおあき紙と囲んでいる頭が飛ぶくらいに好きになりました。先日、実際に「おあき紙」を部屋に貼って、手の平に色を塗り、絵の具をつけてみんなのおあき絵を描きました。赤と黄の2色を用いたおあき表現は、おあき紙に貼ると、おあき紙の裏に色が出てきました。これから他の色も用いたおあき紙を数回にわたって「おあき紙」を塗り、とれくろいみんなのおあき絵を描き、まっぼくじさんと相談していきます。どうもお楽しみです。：其之介

くりさんがオペレッタ劇「森の歌」の練習を始めました。サルヤ、鳥ってどんな動きをするのかな... などひとつの役をみんなが演じてみたり、ひとりひとりがいろいろな役をやってみたりしています。それぞれが役のイメージがつかめた頃、衣装について相談しました。まず「森」の衣装を綺麗な緑の布にターバンで押さえて着せると「森もいいなあ〜。」という、とりの英菜ちゃん。「鳥」は「る、ちゃんの水色の帽子を使いたいよ。」と潮暗ちゃん。「帽子の色と羽根の色は同じがいいよ。」と鳥のイメージをみんなに伝えていきます。「魔法使い」のマントの布に、小さな柄がついている赤紺色の布をおおてみせると「魔法使いはやっぱり黒でしょ。柄もついていない黒い布だよ！」と後村さん。その他にも「女の子がサルをやる時は耳にリボンをつけようよ。」とか「杖は森で採るより紙を巻いてワニさんとしたら？」などいろいろな意見が飛びかきます。それぞれイメージがぶらぶらくりさんたち、何の役をやろうか悩むとわくわくしています。衣装を着て演じてみるのも楽しみにしています。

：美穂



ひびだより

No.13 2012.3.15

放射能汚染に怯えながら始まった今年度... 今でも不安なおぼれ
どが子ども達にはいつもと変わらず 心も体も大きく育つた楽しい一年でした。
交わるといふ 大きな足跡のまねをして喜んでいた さんぽりさん達の春...
この場への楽しさだけで充分な始りでした。 松ぼくりさん達の地獄
ごっこ... 世の中の不穏な状態を 子ども達なりに感じて吸ってました。 地
んく さんぽりさん達の手を引いてくれるさんぽりさん達... 大人が 小さな不安や悲
しみに共感しあえるおぼれは時間です。

松ぼくりの男子達が くりの男子達の後をつけてました。 同じこともし。 言
葉を交わし合い。 しゃべり仲間になり。 中々... 豊かな男子集団が
育つていました。 考え合い。 譲り合い。 助け合い。 けんかしたり。 力を
あつたり。 笑い合い... お互いに認め合う豊かな集団です。 集団の育ち
が 一人の育ちを促し。 一人の育ちが 集団を骨太にしていく... この
育ち合いは 来年度も 続いていくでしょう。

みんな男子達にまどたり。 ファンタジーの世界をたのしみながら女子
の達... 大団長集団には けんか地獄の 小さな集団の お互いに 刺激し合い。
楽しさを ぶらまけていました。

三期のピクニックは ほんの少し 名前を略して 記しておきます。

- ① 望伊ちゃん ② 泰ちゃん ③ 果実ちゃん ④ 格介ちゃん ⑤ 達ちゃん ⑥ セツちゃん ⑦ 結菜ちゃん
- ⑧ 行人ちゃん ⑨ 海海ちゃん ⑩ 宇大朗ちゃん ⑪ 耀ちゃん ⑫ 宗悟ちゃん ⑬ 泰雅ちゃん
- ⑭ 海国ちゃん ⑮ 万幸ちゃん ⑯ 紗紗菜ちゃん ⑰ 清月ちゃん ⑱ 愛莉ちゃん
- ⑲ 葉菜ちゃん ⑳ 康生ちゃん ㉑ 玲月ちゃん ㉒ 久道ちゃん ㉓ 健太ちゃん ㉔ 慶史奈ちゃん
- ㉕ 湖晴ちゃん ㉖ 大李ちゃん ㉗ kochi ㉘ Lina

朝の集り。 反対言葉の 名前呼び... さんぽりさん達の何が?? 一番田舎の「けろりし
く〜ん!」 即座に ④「は〜ん!」と手を挙げて「わ〜ん!」 遊び始めてすぐ「けろりし
く〜ん!」と叫んだ ④は ④「は〜ん!」

①②が 氷のアイス作りをしていると ③が やってきた「氷がどうなる? 固まる? 水か?
おじい!!」と大発見した様子。

長〜いつの間にか 枝を引く引くして 走っている ④と ⑤。 「ハニーの枝です。 引かると ちぎれ
入るからいいです」 ああいう間に ちぎれちぎれの ④。 閉じこめられては ④(⑤)が 時々
おもしろいものを 差し入れに 送っています。 ④と ⑤の 連携プレイは 時々 時々 時々 ④が
時々 ⑤と 育ち。 「ハニーの 枝を引く引くして 呼んで」とか 「おぼれを 誰か 入れたい」と
言う。 かぞん 張り切る ⑤。 ついに ④(⑤)が まほうの かぞん ④を 救い出し
森のかくれ家へ... ④(⑤)は ④(⑤)も 加わり まほう 妹 列 部隊の 戦い...

砂の上に 枝の絵を描いて ④(⑤)に ④(⑤)が 加わり。 三人で 寝ころび じろじろ... ちぎれ
④(⑤)が サマタさんになり 「寝ている間に プレゼントが 枕元に あるからね」と 何度も
も ④(⑤)の 荷物の中から 手袋 水筒 帽子 靴を 持ち出し 置き方 也。 クリスマスの
歌を 歌った... 零感 気分 作りか 上手なこと!!

④(⑤)が 道路わきで 遊び。 少しの 傾斜でも 半凍結の 雪の上を 長く 走るの
で 怖く 三人は 何度も... 大歓声。 見ていた ④「あなた おもしろく なるよ」 「あなた
坂は 滑るから」 等 何か 文句を 言っても ならない。 スポード が 出るが どうやら 怖
様子。 ④(⑤)は 「やる?」 ④「あなた 簡単 だよ やらない!」 (笑)

④(⑤)が 水くちに出かける。 ④「雪は 水に なるから」 「水も 水に なるから」 と バッ
ツに 入った 水は 二人は 雪を 入れ ④ 雪の 二つ あり ⑤ 雪の 二つ あり 水に 入って 遊ぶ
と 歌いながら 納得!! 納得!!

雪の上で 土利も 痛くて 気が せい 怖く 怖く できる。 ④(⑤)の まほう の 様子 ④
④が 見守っている。 今日 ④(⑤)に 一回 勝負 でき ④(⑤)は 満足 気。 ④(⑤)に
「やっほ」と 声を かけると ④が 大きく うなづく。 相手は ④が 名前 出たの で 「は ④
はから なる かな?」 と 小声で 伝えると ④「大丈夫 大丈夫」と 自信 満々。 ④は ④(⑤)に 負け
て ④(⑤)も 嬉しう...

①の ④(⑤)と 鬼者 vs アキアゴーの ジャー 遊んでいると ④(⑤)が 「Lina〜ん
どうして 来〜ん」と 大声で 近づいていく。 ④が かんたんに も 合っている ところ に来ると ④「Lina
ちゃん おもしろいね」 ④「セツちゃん Linaちゃん 気持ち わかるよ」 ④「はかま かわるよ
大人 びた 二人の 会話に 大うけ ④。

